

2021（令和3）年度

三草山ゼフィルスの森 保全事業報告

2022（令和4）年5月

三草山ゼフィルスの森保全検討会議

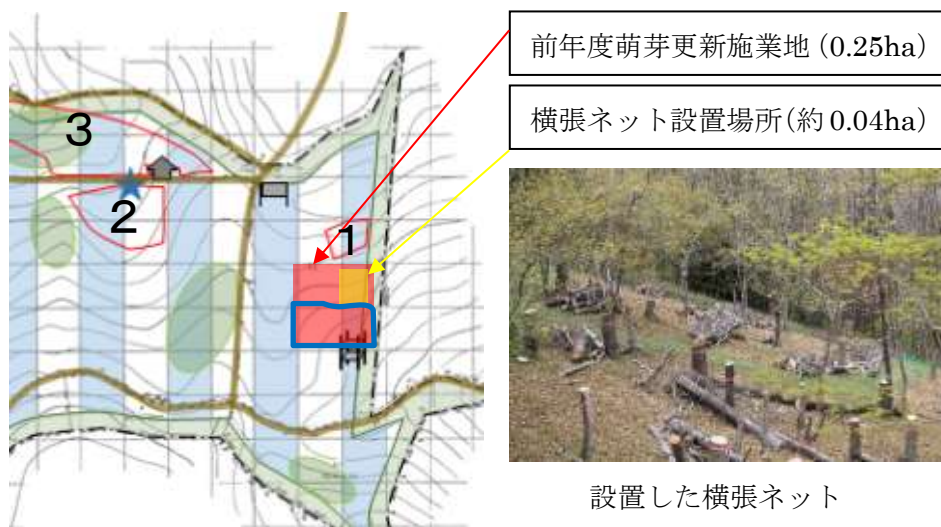
[2021（令和3）年度の主な事業内容]

1 更新・管理

(1) 防鹿柵の設置（再開）

【計画】

前年度に萌芽更新施業を行った場所のうち、横張りネットを設置していないエリアに垂直張りの防鹿柵を設置する。



【実績】

2021年2月に萌芽更新施業を行ったエリア（面積0.25ha。赤色網掛け部分）に防鹿柵を設置した。設置にあたっては2021年11月19日の関大一中の課外授業で資材を設置場所まで運び、2022年2月能勢の里山を繋ぐ会の協力を得た。

(2) ゼフィルス食草となる植物などの育成（継続・一部新規）

【計画】

これまでは、既存の防鹿柵2及び3エリア内のイボタノキやナラ類について、坪刈りのみで管理してきたが、ネザサの勢いが強く、生育はしているものの成長がよくなかったため、マルチングボードでネザサを抑えながら育成する。またササユリやヤマツツジなど以前三草山で多く見られた植物について、実験的にマルチングボードを活用した育成を行う。

また、前年度に横張りネットを設置した場所においても同様にマルチングボードを活用した育成を行う。

【実績】

既存防鹿柵2エリア内にマルチングボードを設置した。

横張りネットを7月に設置した場所には、マルチングボードを設置、9月に追跡調査を行った。

(3) ネザサの管理 (継続・一部新規)

①防火帯の刈払い(2.35ha)

【計画】

能勢の里山を繋ぐ会の協力により実施する。

【実績】

9月に実施した。

②防火帯以外の刈払い(1.66ha)

【計画】

スマレ類などの林床植生の生育環境の維持・改善のため、防鹿柵2・3・6・7内で、観察会などのイベント空間確保のため観察台及び行灯岩付近で適宜行う。

【実績】

防鹿柵2・3及び観察台・行灯岩付近は6月に実施した。

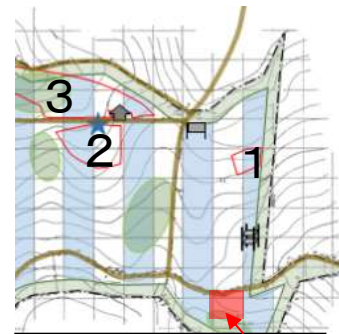
③地掻きの試験的実施

【計画】

ネザサの繁茂による自然再生の影響力を弱めるため、試験的に重機を使いネザサの地下茎を切断し、草花の生育状況を観察する。

【実績】

予め現在の植物の状況を記録し、1月に能勢の里山を繋ぐ会の協力を得て実施した。



試験地 (約0.01ha)

(4) 人工林手入れ (新規)

【計画】

針葉樹林の中で多様な植物が育つ環境に遷移を促すため、試験的な間伐を行い、光環境を改善する。効果を確認するため、平成7年調査時に見られたヤブラン、ジャノヒゲ、ゼンマイやワラビなどの草花の生育状況を観察する。

【実績】

林内の倒木処理を3月に能勢の里山を繋ぐ会の協力を得て実施した。



2 課

(1) ゼフィルス類等チョウ類の生息状況調査 (継続)

【計画】

ゼフィルス類等チョウ類のモニタリング調査

日本鱗翅学会近畿支部と連携し、6月中旬 (6月12日予定) に実施する。

【実績】

6月12日に実施した。(鱗翅学会参加者6名)

(2) 防鹿柵の防除効果調査 (継続)

大阪府立大学藤原宣夫教授による、以下の調査を支援する。

①防鹿柵による林床植生の保護効果に関する調査

【計画】

2015年から実施している15m×15mの防鹿柵内2カ所、および柵外1カ所で、林床植生の保護効果を評価する。

【実績】

9月23日・24日に評価のための調査を実施した。

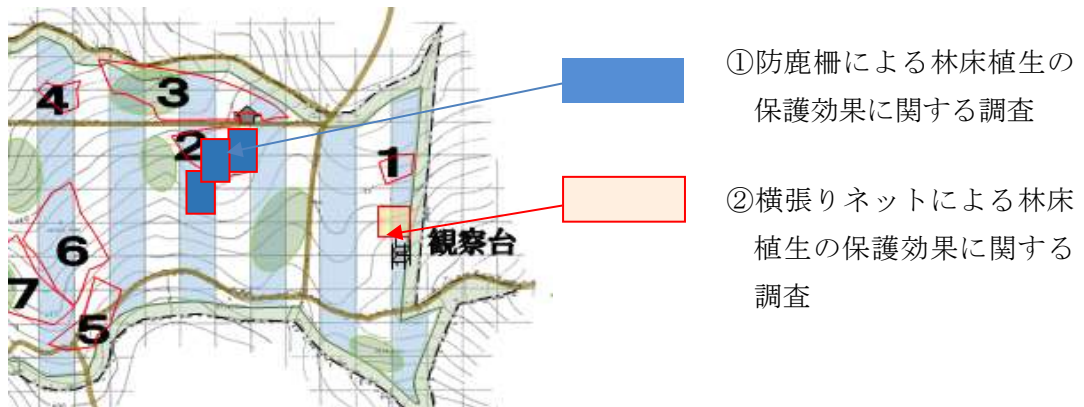
②横張りネットによる林床植生の保護効果に関する調査 (継続)

【計画】

30cmの高さで防鹿柵を地面と平行に張り、林床植生の保護効果を評価する。

【実績】

7月に横張りネットを張った。



(3) タガメの田づくり活動地水生昆虫調査 (新規)

【計画】

大阪府立大学竹内剛客員研究員によるタガメの田づくり活動地における里山里地の一体的保全の効果を測定するための水生昆虫調査を支援する。

【実績】

11月28日に実施し、ガムシ、ミズカマキリ、ハイイロゲンゴロウなどが確認された。

(4) タガメの田づくり活動地耕作放棄地での水田再生の研究（継続）

【計画】

大阪府立大学築瀬雅則助教によるタガメの田づくり活動地における水田再生の研究を支援する。

【実績】

築瀬助教による「大阪府における平野部および山間部での5色米の生育・収量・品質調査・研究」が5月の田植えから10月の稲刈りまで行われた。

(5) 三草山ゼフィルスの森調査研究助成（継続）

【計画】

植生管理方法の確立に資する学術研究に対して助成する。

【実績】

今年度は進入路工事に経費が必要となったため募集を行わなかった。

3 普及啓発

(1) 調査結果の公表（継続）

【計画】

各種調査結果や三草山ゼフィルスの森調査研究助成制度の内容を大阪みどりのトラスト協会のHPで公表する。

【実績】

公表内容は「防鹿柵の効果」、「ゼフィルス成虫の経年変化」などを予定。

(2) 観察会などの開催（継続・一部新規）

【計画】

6月12日 ゼフィルス観察会及び森林整備体験

2月末 シイタケの菌打ち体験

【実績】

- ・6月の観察会は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、一般参加を募集せずに能勢みどりすとクラブのメンバーで行った。当日の様子は動画にまとめて動画公開サイト、YouTubeで公開した。

YouTube URL : <https://www.youtube.com/watch?v=wf9x5Df0ORs>

- ・2月に予定していたシイタケの菌打ち体験は、12月5日のタガメの田づくりイベントの中で実施した。

(3) 麓の「タガメの田づくり」活動を通じた情報発信（継続）

【計画】

会員や一般府民及び学校の課外授業や企業 CSR 活動実施者を対象としてゼフィルスの森の山麓にある棚田において「タガメの田づくり」のイベントを開催し、持続可能な里地里山一体管理の必要性をイベント参加者や学校課外教育参加の生徒に伝える。

【実績】

- ・タガメの田づくり
田植え（5/23）中止
稲刈り（9/19）中止
里の冬支度（12/5）実施
- ・関大一中による学校の課外授業への協力（11/19）
- ・各イベント参加者等に持続可能な里地里山一体管理の必要性を伝えた。

(4) 地元との連携（継続）

【計画】

リーフレットや大阪みどりのトラスト協会の HP を活用し、事業地を紹介し、活動への参加を促すことにより、周辺住民、地元学校や企業等との連携を図る。

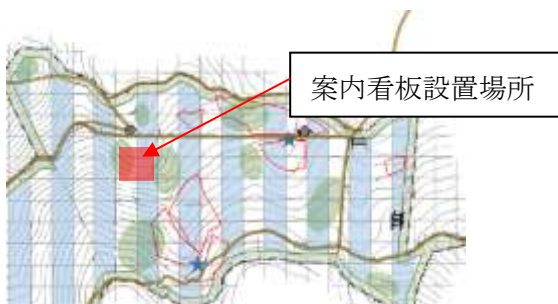
【実績】

能勢町地域おこし協力隊と協働し、地域おこし協力隊の Facebook で三草山ゼフィルスの森の情報発信を行った。

(5) 案内看板の設置（継続・一部新規）

【計画】

三草山山頂につながる登山道と、行灯岩につながる通路、ゼフィルスの森につながる通路が分岐する場所にある看板の老朽化が進んでいるため、新たな看板に取り換える。新たな看板は、現在地が確認できるよう地図を掲載するとともに、記念撮影を行えるフォトスポットになるようなデザインにする。



現在の看板

【実績】

企業から看板設置への協力の申し出があったため、次年度にゼフィルス森全体での看板整備を実施する。

4 災害・各種被害対応

大阪府と連携し、近年の集中豪雨等により生じた災害復旧に向けた以下の取り組みを進める。

①山腹崩壊地

【計画】

土地所有者の地元平野区及び大阪府と連携し、保安林指定の手続きに協力する。

【実績】

地権者の同意を得て、保安林指定の手続きを行っている。

②神山側進入路

【計画】

ボランティア活動や学校課外教育を通じて、浮石を固定するなどし、応急処置による復旧を実施する。

【実績】

当初、応急処置を予定していたが更に取組内容を進めて、石畳の制作を始めた。これまでに2段完成した。



神山進入路の石畳

③上杉側進入路

【計画】昨年度に実施した一部旧道再利用のための整備に引き続き、運搬車や車の通行が可能となるよう工事を実施する。

【実績】

12月～1月に委託により工事を実施した。



補修した上杉進入路

5 保全活動推進体制

(1) ボランティア活動の定例開催（継続・一部新規）

保全活動を行ってきた「能勢みどりすとクラブ」に加え、今年度より森林・山村多面的機能発揮対策交付事業を実施する「能勢の里山を繋ぐ会」による定期的な里地里山の保全活動を実施する。

能勢みどりすとクラブ 定例：毎月第1水曜・第3日曜

能勢の里山を繋ぐ会 定例：毎月第1日曜

保全活動の実施状況

| 月日・曜日 | 実施活動 | 活動内容 |
|-----------|---------------|------------------------------|
| 4月18日(日) | 休止 | |
| 5月2日(日) | 定例活動 | エリア内巡回 |
| 5月5日(水) | 休止 | |
| 5月16日(日) | 休止 | |
| 5月23日(日) | タガメの田づくり(田植え) | 田植え |
| 6月2日(水) | 定例活動 | 草刈り |
| 6月6日(日) | 休止 | |
| 6月12日(土) | エア観察会 | 観察会のようすを動画収録 |
| 6月20日(日) | 定例活動 | 草刈り、マルチングボード設置 |
| 7月4日(日) | 休止 | |
| 7月7日(水) | 休止 | |
| 7月18日(日) | 定例活動 | 萌芽更新地整備、マルチングボード設置 |
| 7月23日(金) | 有志活動 | 夜間昆虫観察会 |
| 8月4日(水) | 休止 | |
| 8月8日(日) | 定例活動 | モニタリング地設置、防鹿柵設置 |
| 8月15日(日) | 休止 | |
| 9月1日(水) | 定例活動 | タガメの田づくり稲刈り準備 |
| 9月13日(月) | 有志活動 | 上杉・神山進入路補修方法検討、草刈り |
| 9月19日(日) | 定例活動 | タガメの田づくり稲刈り |
| 10月3日(日) | 定例活動 | 神山進入路補修(石畳)、行灯岩除伐木選定 |
| 10月6日(水) | 定例活動 | タガメの田づくり稲刈り・脱穀 |
| 10月17日(日) | 定例活動 | タガメの田づくり稲木修繕、神山進入路補修(石畳) |
| 11月3日(水) | 定例活動 | 「里山を愛す会」ハイキング。タガメの田づくり田んぼの片付 |
| 11月7日(日) | 定例活動 | ナラ枯れシート撤去、林内整備 |
| 11月19日(金) | 関大一中能勢プロジェクト | 関大一中による里山保全活動サポート |
| 11月21日(日) | 定例活動 | 関大一中片付。椎茸ほだ木づくり |
| 11月28日(日) | 有志活動 | ため池掃除、外来種駆除 |
| 12月1日(水) | 定例活動 | 椎茸のほだ木・薪づくり、イベント準備 |
| 12月5日(日) | 定例活動 | タガメの田づくり里の冬支度 安全講習会 |
| 12月19日(日) | 定例活動 | シイタケほだ木づくり、拠点整理 |
| 1月5日(水) | 定例活動 | シイタケほだ木づくり |

| 月日・曜日 | 実施活動 | 活動内容 |
|----------|--------------|-------------------|
| 1月16日(日) | 定例活動 | タガメの田づくり田んぼ前の草刈り |
| 1月27日(木) | 有志活動 | 観察台付近防鹿柵設置 |
| 2月2日(水) | 定例活動 | 防鹿柵管理、山腹崩壊地の確認 |
| 2月20日(日) | 定例活動 | 関大一中活動準備 |
| 2月22日(火) | 関大一中能勢プロジェクト | 関大一中による里山保全活動サポート |
| 3月2日(水) | 定例活動 | ため池上部防鹿柵周り竹ヤブ草刈り |
| 3月8日(火) | 関大一中能勢プロジェクト | 関大一中による里山保全活動サポート |
| 3月20日(日) | 定例活動 | 田んぼ畔の草刈り |

(2) 巡回活動 (継続)

【計画】

公募で集まった地元住民（新規、3名）に委嘱し、巡回活動を実施する。今年度に限り前任の城好会によるサポートを受ける。

【計画】

地元住民による巡回活動が実施されている。

6 地上権契約更新 (継続)

【計画】

2021（令和3）年度末の地上権設定契約の更新に向けた取り組みを行う。

【実績】

地上権契約更新に向けて、新たな契約を地権者と結んだ。

7 三草山ゼフィルスの森保全検討会議の開催 (継続)

【計画】

2回程度の検討会議の開催を予定する。

また、有識者や地元関係者を交え、意見交換を行う勉強会を4回程度開催する。

【実績】

検討会議開催日：4月28日、12月10日

8 その他

(1) テレビ放映

「さわやか自然百景」(NHK)の取材に協力し、「大阪能勢の里山」として9月に放

映された。

番組 HP URL:

<https://www.nhk.jp/p/sawayaka/ts/89LVV5QNNM/episode/te/D6RZNVQGXN/>

(2) 緑地環境保全地域動植物採取禁止啓発キャンペーンの実施

大阪府警及び能勢町と協働で「おおさか山に親しむ推進月間 緑地環境保全地域動植物採取禁止啓発キャンペーン」を実施した。

日時：11月5日10時~11時

場所：能勢電鉄妙見口駅前

参加者：10名（大阪府警本庁2名、大阪府警豊能警察署4名、能勢町2名、大阪みどりのトラスト協会2名）

内容：啓発チラシ「みんなで守ろう！能勢の自然」、「能勢の生きものマップ」の配布、豊能署パトロールカーの配置、「おおさか山に親しむ推進月間」幟掲出



啓発キャンペーンのようす

以上